

2023年
11月



ちばさぽ通信

Vol.58

おてんばも淑やかさんも 皆んな集まれ地球で遊べ



表紙の団体紹介

ガールスカウト千葉市協議会

少女たちは仲間と共に、考える力や行動する勇気を得ながら成長します。キャンプ・国際交流など、ガールスカウトならではの多彩なプログラムを通じて、できることを増やし、新しい自分を発見。どんな場に置かれても、どんな環境でもしっかりと生きていける、そんな「素敵なおひと」に成長する過程が、スカウティングです。

CONTENTS

- 事業&活動報告
 - 千葉市民活動フェスタ2023
- ミニコラムちばさぽの風 Vol.58
- 登録団体活動紹介コーナー
- CatchUp
- ちばさぽからのお知らせ
 - ちばさぽ交流サロン
 - 運営協議会開催
 - 専門家による個別相談

編集・発行

千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



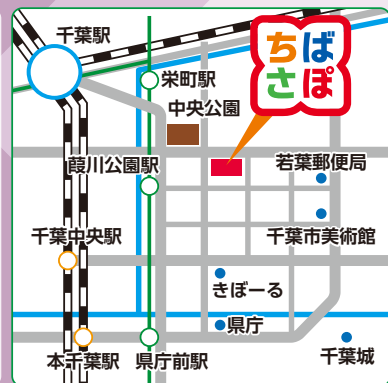
〈開館時間〉

平日・土曜
午前9時～午後9時

日曜・祝日
午前9時～午後6時

〈休館日〉

年末年始
(12月29日～1月3日)



「千葉市民活動フェスタ2023」開催のお知らせ

年に一度の恒例行事「千葉市民活動フェスタ」(以下、フェスタ)を今年度も開催します。フェスタは、市民の皆さまに市民活動(ボランティアやNPOによる活動)を知っていただき、団体や関係機関の交流を深め、活動を活性化させることなどを目的としたイベントです。2020年度から3年間は、新型コロナウイルスの影響を考慮して、オンラインと対面を組み合わせたスタイルで開催しましたが、今年度のフェスタは対面を基本とし、一部オンラインも活用するという考え方のもと、以下のような企画内容で開催します。どうぞご来場、ご視聴ください!



【テーマ】

今年は二刀流 ヴォイドde交流・きぼーるdeマルシェ

【対面プログラム】

○1日目:「ヴォイドde交流」

日 時▶2023年11月11日(土) 12:45~16:00

会 場▶千葉市役所 市民ヴォイド
(中央区千葉港1-1 千葉市役所1階ロビー)

内 容▶他団体の活動紹介やステージ発表を聞いたり、交流したりなど、参加者と親睦を深めることができます。茶菓のご用意もあります。



※団体紹介やステージ発表を行う団体の募集は終了しました。

○2日目:「きぼーるdeマルシェ」

日 時▶2023年11月18日(土) 10:00~15:30

会 場▶きぼーるアトリウム(中央区中央4-5-1きぼーる1階)

内 容▶団体による販売・相談・体験が展開される「マルシェ」。前回好評の抽選会も開催。見て、聴いて、体験して、楽しみながら市民活動について知ることがができます。



【オンラインプログラム】

2日間の対面プログラムの様子は、動画で特設ウェブサイトに11月17日より公開します。

<https://chiba-npo.net/festa2023/>



ミニコラム

ちばさぽの風

vol.58

SDGs と市民活動

■行住坐臥

SDGsは「特別なこと」ではなく、私たちの毎日の生活と密接につながっています。朝、食卓にあるコーヒーの豆は、おそらく外国からの輸入品ではありませんか?それが「お買得品」であった場合、その価格を実現するために、流通のどこかで、取引の不公平や無理が生じている可能性があります。コーヒー農園で働く人の賃金が、極端に低く抑えられているのかもしれない。そんなことを考えると、一杯のコーヒーはSDGsの目標1:「貧困をなくそう」への入口となります。車で移動する人は、7:「エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」に無関心ではられません。ランチでアジフライ定食を食べれば、14:「海の豊かさを守ろう」の重要性を感じるでしょう。まさに私たちの日常は、すべてがSDGsにつながっているのです。

■市民団体の活動に見るSDGs

千葉市民活動支援センターには700以上の団体が登録しています。どの団体の活動も、どこかでSDGsと関連しています。たとえばフードバンクちばが行っているフードドライブは、2:「飢餓をゼロに」につながります。1:「貧困をなくそう」にも、リンクしそうですね。

NPO法人サポート技術士センターの活動は、9:「産業と技

術革新の基盤をつくろう」に関係が深そうですね。8:「働きがいも経済成長も」にも関連しています。ちば夜間中学をつくる会の活動は、4:「質の高い教育をみんなに」に深く関わっています。古着を活用しながら、パキスタンでスラムの子どもたちのために学校を作っている、特定非営利活動法人日本ファイバーリサイクル連帯協会の活動も、この目標につながりますね。

認定NPO法人DV被害者支援活動促進のための基金の活動は、5:「ジェンダー平等を実現しよう」を推進し、また16:「平和と公正をすべての人に」にも関わりがあります。

生ごみの減量を進めるNPO法人ビオスの会は、14:「海の豊かさを守ろう」15:「陸の豊かさを守ろう」だけでなく、3:「すべての人に健康と福祉を」、さらに12:「つくる責任、つかう責任」にもつながっていきそうです。

さてご自身の団体の活動がどの目標に関連していくか、皆さんも考えてみませんか。

■付録 行政が取り組むSDGs

千葉県や千葉市も、SDGsに関わる取組を行っています。

【千葉県: ちばSDGsパートナー登録制度】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/sdgs/sdgs-tourou.html>

【千葉市: SDGsへの貢献】

https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/kikaku/sdgs_torikumi.html

【千葉市: SDGs債の発行】

<https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/shikin/sdgsbonds.html>



登録団体活動紹介コーナー

シニア劇団 P P K 4 8

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉県内
連絡先▶070-3839-8893 ppk0048@gmail.com
担当者名▶広報担当 上村(うえむら)

社会貢献の一環として活動している千葉初のシニアによるミュージカル劇団です。人生100年時代、健康で天寿を全うできたらとPPK(ぴんぴんコロリ)と名付け、アイドル人気に便乗?して48をプラス。毎週木曜、千葉市文化センターにて太極気功、発声練習、ダンス、芝居の稽古と50代~80代が笑いの中にも真剣に取り組み皆様に感動して頂ける舞台を目指しています。詳細は公式HP: PPK48で検索!



メジカラネット

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市
連絡先▶090-7732-8948 support@mejikara.net
担当者名▶奥山(おくやま)

見える人も、見えない人も、見えにくい人も、障害の有無にかかわらず「おたがい様」を楽しく体験できるメジカラサロンを開催しています。またイベントで誘導體験を行ったり、ガイドブック「目の不自由な方を手助けしてみよう!」を作成するなど、視覚障害への理解を深め、誘導方法を多くの方に広める活動を進めています。小学校に出向いて、防災と誘導のワークショップを行うこともあります。



夢プラネット

活動エリア▶千葉市稲毛区
所在地▶千葉市稲毛区
連絡先▶090-5817-8171 saorinkobakoba@yahoo.co.jp
担当者名▶小林さおり

学校に行きづらくなってしまったお子さんが、家から出て過ごせる場所があったら...と思いフリースクールを開校することにしました。36年間の教職経験を生かし、お子さんの思いに寄り添いながらそっと背中を押してあげられるような支援をしていきたいと思ひます。そして学びたいと思うときに、ニーズに合う学びを提供します。知る楽しさ、できる喜びを共有し、自信や意欲を高められるよう、しっかりとサポートしていきます。



活動部会「ウエルフェスタ実行委員会」

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市
連絡先▶090-9966-5683 npothot@gmail.com
担当者名▶永棟(ながむね)

「RDD&ウエルフェスタ」

11月25日11:00~15:00 千葉市役所1階にて開催
今回は「RUN伴2023ちば」とコラボ開催です。参加くださる団体もちばさぼの登録団体がほとんどです。詳しくは同封のチラシをご覧ください。活動部会として4団体で実行委員会をたちあげました。THOT(とっと)・認知症わかり合いの会「和みかふえ」・介護予防の会「輝」・NPO法人千葉西地域包括多職種の会



CatchUp

認知症啓発イベント「RUN伴2023ちば」開催のお知らせ

RUN伴(ランとも)は2011年から始まったイベントで、認知症の人や家族、支援者、一般の人がリレーしながらタスキをつなぎ、ゴールを目指すものです。タスキをつなぐという「非日常な」体験・出会い・気づきから、認知症の人と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりを提案し、それぞれの「日常」が変わっていくことを目指しています。年によって開催地や開催方式が変わるなどしていますが、今年9月から11月にかけて、「RUN伴全国版2023」として8都県(15エリア)で開催されます。千葉市では、コロナ禍による休止を経て、4年ぶりに右記の概要で開催されることとなりました。

タスキリレーのエントリーは既に締め切られています。当日は、どなたでも参加できる同時開催イベントも行われるそうです。認知症について考える機会として、会場に足を運んでみませんか?

《開催概要》

- 日時▶2023年11月25日(土) 11:00~15:00
- 会場▶千葉市役所 1F イベントスペース
- 主催▶2023RUN伴千葉市実行委員会
<https://kaiteki-chiba.jp/runtomo/>
- ※上記の会場にて、以下のイベントも同時開催されます。
 - 「みんなのマルシェ」: キッチンカー、ネイル、ハンドメイド作品などの出店を予定
 - 「RDD&ウエルフェスタ」: 難病や病気、障害、認知症、生活にかかわる市民活動を紹介



ちばさぼからのお知らせ

■ちばさぼ交流サロン開催のお知らせ

第1回「町内自治会について語ろう」

市民活動をしている人は、みんなどこかの町内に住んでいるはずなのに、市民活動団体やボランティアのグループと町内自治会は、なんとなくご縁が薄い気がします。もっと一緒にできること、支援や協力し合えることがあるのではないのでしょうか？市民活動団体から見た町内自治会の現状や問題点、逆に、町内自治会から市民活動団体はどう見えているのか、コラボの可能性はないか、そんなことを枠にとらわれず自由に語れるサロンです。実現の可能性や整合性にとらわれず、思いつくまに話しましょう。

日時▶2023年12月11日(月) 18:30~20:30

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

第2回「妄想サロン」

団体同士が仲良くなるきっかけ作りや交流支援のため企画される「ちばさぼ交流サロン」。今回は斬新！「妄想サロン」です。この日はすべてがフリートーク。些細な思いつきも、実現不可能と思われることも、恥ずかしがらず自由に語り合いましょ。[無理、無理]と言われてしまいそうな「妄想」でも、ひょっとすると素敵な仲間が現れ、具現化するかもしれません。どなたでも参加できます。お友達もお誘いの上、気軽にご参加ください。

日時▶2024年1月11日(木) 18:30~20:30

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

■令和5年度第4回運営協議会開催のお知らせ

後継者不足に悩む昨今、次代を担う「若い世代」の視点を知る機会として、「若者・学生にとってのボランティア活動とは」をテーマに、深掘りした運営協議会を開催します。ボランティアを必要とする側&やってみようと応募する側の、ボランティアに対するイメージ、期待値・実情等、本音を吐露していただき、ちばさぼの運営に反映させたいと思います。若者と膝を交えて語り合う、今後の市民活動運営のヒントをつかむ絶好の機会です。ぜひ、ご参加ください。

日時▶2023年12月8日(金) 19:00~20:30

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

テーマ▶若者・学生にとってのボランティア活動とは

定員▶10名(申込み先着順) 参加費▶無料

対象▶千葉市在住・在勤・在学・在活動の方

■「専門家による個別相談」のご案内

市民公益活動に関するお悩みをもつ方を対象に、様々な分野の専門家と、一対一で50分間じっくりと話ができる対面式の個別相談も実施しています。相談料は無料。完全予約制となります。相談分野と実施スケジュール、相談員(主な相談対応内容)は以下のとおりです。

【相談分野と実施スケジュール】

曜日	火曜日	土曜日
第1	NPO運営・市民活動入門相談	税理士相談
第2		広報・PR相談
第3	税理士相談	
第4	行政書士相談	NPO運営・市民活動入門相談
第5	コミュニティ相談	コミュニティ相談

※各日18:00~18:50、19:00~19:50の2組限定
※祝日は実施されません。

【相談分野と実施スケジュール】

相談員	主な相談対応内容
●加藤 達郎氏 (税理士相談担当) [加藤達郎税理士事務所]	帳簿付けの基礎、決算書の作成、NPO法人の税務・会計など
●日野 達弥氏 (行政書士相談担当) [日野行政書士事務所]	NPO法人の設立申請、定款や規約の作成、契約書に関する事など
●原田 正隆氏 (NPO運営・市民活動入門相談担当) [㈱まちづくり商会]	市民活動団体の立上げ、助成金の申請、ボランティア活動の初歩など
●齋田 清孝氏 (広報・PR相談担当) [一般社団法人かずさーズ]	メディアの活用、SNSによる情報発信、ポスターの工夫など
●樫浦 敏彰氏 (コミュニティ相談担当) [特非] まちづくり千葉]	コミュニティ活動や組織運営、イベント運営のノウハウなど

●お申込み方法

相談日の7日前の17時が申込み締切となります。「専門家による個別相談に申し込み」の旨と以下の項目を、千葉市民活動支援センターまでご連絡ください。

1. 相談分野
2. 相談希望日および時間
3. お名前・団体名(あれば)
4. 連絡先(TelおよびE-mailまたはFAX)



○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

編集後記

■ちばさぼフェスタ、いよいよ11月、2回開催。実行委員のみなさまの大谷翔平「二刀流」を凌ぐご尽力ぶり。乞うご期待。(ひ) ■今年は駆け足の秋になりそうですね。心なしか近くの幼稚園の運動会の練習音も駆け足のように入ります!(り) ■最近、ヘルシーな植物性たんぱく源、厚揚げを使ったメニューの幅を広げたいと思っています。季節の変わり目、健康は食生活から!(や) ■両親がダイヤモンド婚を迎えました。自分は無事に還暦を迎えることを目標にしたいと思っています。(は) ■大好きな季節がやって来ました。友人と鍋を囲んで、お酒を飲みながら楽しい時間を過ごすのがいいよね。(ふ) ■ちばさぼ最大のイベント「千葉市民活動フェスタ」がいよいよ開催!当日は皆様お誘い合わせの上、ぜひ会場へ!(よ) ■暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、彼岸花はちゃんと咲き誇り、私は早速ヒートテックを着込みました(な) ■読書にスポーツに食欲の秋。なにをやっても「飽き」のこない季節到来です(し) ■ディズニーも参加!千葉県誕生150周年のパレードは11月23日(か)